

生きるビジネス  
パーソンのための  
情報紙 - カツ -

# KATSU

今年も節電の夏。昨年よりも一層の節電が求められている。でもクーラーの使用を控えるなど我慢ばかりじゃつらい。節電生活を快適に、できれば楽しく過ごせないものか。それならクーラーがなかったころからの暑さ対策を参考にしてみよう。日本の気候や風土に合った方法は現代でも通用するはず。今後、関連商品の市場拡大も期待できそうだ。

伝統的な夏の食べ物と言えばかき氷。クーラーを使わずに涼を取る昔からの知恵。店で作られたものも良いがコンビニエンスストアでも買えるカップタイプの手軽さもありがたい。アイスクリーミンメーカー・丸永製菓(福岡県久留市)の「白くま」シリーズ

## ミカン・パイン・黄桃・見た目も涼好

は発売から40年を越える。  
「夏場や毎日など食べられる機会が限られたもの食べやすいうように製品化した」(永瀬實司営業部長)  
という。50年の歴史を持つ同社の看板製品「あいすまんじゅう」に次ぐロングセラー商品だ。

白くまはかき氷を単に力

## 40年超えた白くま



40年以上の歴史を持つ「白くま」

自然豊かな天拝山のふもと地下一五〇〇メートルから湧き出る天然温泉の大浴場と太宰府まで一望できる露店風呂で、くつろぎのひとときをお過ごしください。



筑紫野 天拝の湯

◎天然パノラマ温泉 天拝の湯  
◎家族風呂(予約制)  
営業時間 10:30~24:00  
住所 〒818-0053 筑紫野市天拝坂2-4-3  
URL <http://www.tenpainosato.com/>



久留米絣の短パン(左)ともんべ(右)

久留米絣は藍染めの綿織物。現在の福岡県久留米市や周辺で絹を栽培していることを背景に発展。20年以上の歴史がある。

夏に適した点は汗を吸収しても肌触りが良いこと。

濃い色で汗が目立たない。

織物としては薄いため乾きやすく洗濯しやすいことも

メリットだ。着物のイメージ

が強い久留米絣だが、現

在7割がシャツなど洋装品。クールビズに適したボタンダウンシャツなども製

品化されている。久留米市

内では職場全ても夏の間、着用するところもある。

さらに昨年の夏から人気が高まっているのが短パン

ともんべ。特にもんべは

内では職場全ても夏の間、着用するところもある。

久留米絣のもんべは、その

イメージ通り農作業着の

歴史と実績があり、農協で

も取り扱われている。近年

では着こなしに幅を持たせ

ても若い購買層を開拓する

よう取り組みが業界の課題となりそうだ。

「テレビドラマに登場したこともあり、若い女性購入者が増えている」(久留米地域地場産業振興センターの野上智子即売場統括主査)という。久留米絣は従来年齢が比較的高い層の購入につながっている。

久留米絣のもんべは、そ

のイメージ通り農作業着の

歴史と実績があり、農協で

も取り扱われている。近年

では着こなしに幅を持たせ

ても若い購買層を開拓する

よう取り組みが業界の課題となりそうだ。

今後は夏場だけでなく冬場

でも若い購買層を開拓する

よう取り組みが業界の課題となりそうだ。

今後は夏場だけでなく冬場

でも若い購買層を開拓する